

伊奈町総務建設産業常任委員会

令和5年9月11日（月曜日）

埼玉県伊奈町議会

1. 招集年月日

令和5年9月11日(月)

2. 場所

全員協議会室

3. 開会・閉会等時刻

◎開会 午前 9時00分
○休憩 午前 9時01分
○再開 午前 9時49分
○休憩 午前 10時02分
○再開 午前 10時02分
○休憩 午前 10時18分
○再開 午前 10時19分
○休憩 午前 10時26分
○再開 午前 10時27分
○休憩 午前 10時29分
○再開 午前 10時30分
○休憩 午前 10時33分
○再開 午前 10時34分
○休憩 午前 10時57分
○再開 午前 10時59分
○休憩 午前 11時22分
○再開 午前 11時23分
◎閉会 午前 11時28分

4. 出席委員名

委員長 武藤倫雄

副委員長 大野興一

委員 川内雅人、木俣美千代、高橋まゆみ、大沢淳、佐藤弘一、青木久男

5. 欠席委員氏名

委員 なし

6. 職務のため出席した事務局職員の職・氏名

事務局長 大津真琴、局長補佐 釦持潤子

7. 説明のため出席した者の職・氏名

町長 大島 清

副町長 関口大樹

教育長 高瀬 浩

企画総務統括監 石田勝夫、くらし産業統括監 久木正、健康福祉統括監
増田喜一、都市建設統括監 安田昌利、企画課長 秋山雄一、企画課主幹 猪
俣範綱、秘書広報課長 清野茂勝、総務課長 森田範仁、危機管理課長 高
山睦男、社会福祉課長 影山歩、いきいき長寿課長 小林薫子、子育て支援
課長 秋元和彦、健康増進課長 白坂清美、土木課長 本多史訓、都市計画
課長 渡邊研一、DX推進・新庁舎整備室長 澤田勝、DX推進・新庁舎整備
室主幹 佐藤研吾、上下水道課長 今野茂美

開会 午前 9時00分

○武藤倫雄委員長 おはようございます。

本日、町民の方から本委員会を傍聴したい旨の申出は今のところありません。伊奈町議会委員会条例第17条の規定に基づき、申出があった場合は許可したいと思います。ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○武藤倫雄委員長 異議なしと認め、申出があった場合は許可することに決定します。

それでは、ただいまから総務建設産業常任委員会を開会します。

ここで、付託されました案件の審査に入る前に休憩して、関係する現地の視察を行います。これより休憩いたします。

休憩 午前 9時01分

再開 午前 9時49分

○武藤倫雄委員長 ただいまから会議を再開いたします。

審査に入る前に、大島町長からご挨拶をいただきたいと思います。

○大島 清町長 改めまして、おはようございます。

今日は総務建設産業常任委員会を開催いただきまして、ありがとうございます。

先ほどは第一調整池を視察いただきました。あの泥を7,000か8,000立米移動するというところで掘るということです。そうすると多分5トントラックで1,000台以上になるのかなと思うんですけども、その泥を運ぶという、その作業もあるので大変な作業だなと思いました。でも、それなりにカバーができて、今度は雨量が貯められるということになりますので、町としては助かるなと思います。

雨量の関係では、台風13号の関係で、少し心配をされましたけれども、役場の上の雨量計がマックス時間22ミリでした。そういう意味では伊奈町は大きな雨量が降らなかったというので助かりましたけれども、千葉県と茨城県はやたら多くて大変だということがありました。つくばみらいの市長に電話したら、「うちは大丈夫です。千葉寄りがうんと雨量が多いので、つくばみらい市は、町長、心配いただきましたけれども、大丈夫ですよ」という、そんな話がありました。いつ、どういうふうになるかというのがありますので、それに対応したしゅ

んせつも必要なんだということを改めて感じたところでもあります。

それから、もう1点、前に、お話をさせていただきましたけれども、南小学校の合唱コンクールの児童の皆さん方が埼玉県代表で、実は昨日ソニックシティで関東甲信越13校の埼玉県の代表で出たんです。私、教育長も一緒に行っただけなんですけれども、応援をしてきました。最後の12時36分から約10分間の合唱でしたけれども、13校の中から金賞3校、銀賞1校、銅賞3校だったんですけれども、でも銅賞に入りました。本当にそういう意味ではよく頑張ったなと思いますけれども、マエダさんという担当の先生が一生懸命手を振ってやっているということにして、一生懸命頑張っているんだなということをつくづく感じてきました。金賞3校だけが全国大会のNHKの大ホールでやるんだそうです。銅賞だけれども、でもよく頑張ったなと本当に拍手を送りたいと思います。埼玉県の代表としてまきに出たということ、大変誇らしく思ったところです。

それから、学校関係ですけれども、今インフルエンザが教育長からの話で増えているということでもあります。一部学級閉鎖になったりならなかったりということがあられるようです。この冬心配ですけれども、インフルエンザには十分気をつけて、10月からワクチンも一般的に打たれますので、ぜひ打っていただければよろしいかなと思っていますところ。

今日は総務常任委員会、8つの議案を提案させていただきました。全議案とも承認賜りますようお願いを申し上げて挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

○武藤倫雄委員長 当委員会に付託された案件は、議案8件であります。これらを議題とします。

なお、本会議における提案説明並びに自宅での審査期間もありましたので、直ちに質疑に入ります。

初めに、第48号議案 令和5年度伊奈町一般会計補正予算（第4号）の所管事項について質疑を行います。

まず、6ページの地方債補正、9ページから11ページまでの歳入全般について、質疑はありませんか。

大沢委員。

○大沢 淳委員 10ページの雑入の4番目、保育施設の国県の負担金の過年度分についてです。

例年、この時期この程度の金額を補正するんでしょうか。

○武藤倫雄委員長 子育て支援課長。

○秋元和彦子育て支援課長 特定教育・保育施設施設型給付費国県負担金の過年度分の関係でございまして、こちらにつきましては例年もう少し少ないのですが、今回につきましては、過年度の実績のところを踏まえまして、計画のところでは延べになりますが、当初9,430人で計画申請を上げたところ、コロナの利用控えの解消とかで、かなり予定していたより実績で9,572人の利用があって、年間にしますと142人増加したという形になりまして、こちらで4年度については過年度分が多くなったという理由になっております。

以上です。

○武藤倫雄委員長 よろしいですか。

ほかに質疑はございますか。

青木委員。

○青木久男委員 9ページ、寄附金です。ふるさと寄附金と一般寄附金とございまして、ここに一般寄附金299万9,000円が計上されております。本会議での説明では、たしか企業からの寄附金ということだったように思うんですけども、その内訳、企業の数、内容をお願いいたします。

○武藤倫雄委員長 秘書広報課長。

○清野茂勝秘書広報課長 ただいまの寄附の関係でございまして、本社が群馬県邑楽郡邑楽町、支店が蓮田市にございますSKKロジテム株式会社でございます。そちら1件で300万円、当初予算で1,000円の口開けをしてございましたので、299万9,000円を増額補正させていただいたものでございます。

以上でございます。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 299万9,000円、半端だなと思ったら、1,000円が口開けだと、300万円頂いたということですね。大変ありがたいと思います。

それでいわゆる会社から寄附をするに当たって、どんな使途に使ってくださいよとか、そういうような話は何かあったのでしょうか。あったら、内容をお願いいたします。

○武藤倫雄委員長 秘書広報課長。

○清野茂勝秘書広報課長 今回の補正につきましては使途の指定はございませんでしたので、町全体にお役立ててほしいというようなことで一般寄附として扱わせていただいたものでございます。

以上でございます。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 300万円という大金を一企業が出してくれたというのは大変ありがたいのですが、支店が蓮田市にある、隣の町ですので、何か伊奈町との関わり合い等はあるのですか。

○武藤倫雄委員長 秘書広報課長。

○清野茂勝秘書広報課長 こちらのSKKロジテム株式会社でございますが、皆さんもご承知かと思いますが、つばさ観光株式会社、つばさ観光バス株式会社、丸建つばさ交通株式会社のグループ会社でございます。

以上でございます。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 分かりました。先ほどのつばさ観光からは過年度に頂いたことがありますね。どうもありがとうございました。

○武藤倫雄委員長 ほかに質疑はありますか。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 質疑がありませんので、次に移ります。

続いて、歳出に対する質疑に入ります。

12ページの第1款議会費について、質疑はありませんか。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 質疑がありませんので、次に移ります。

12ページから14ページの第2款総務費について、ただし、14ページの第3款戸籍住民基本台帳費については戸籍職員人件費についてのみ所管となります。

質疑はありませんか。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 質疑がありませんので、次に移ります。

続いて、15ページから17ページの第3款民生費、第1項社会福祉費のうち、15ページの社会福祉職員人件費及び17ページの国民年金職員人件費、医療福祉職員人件費について、質疑はありませんか。

青木委員。

○青木久男委員 人事異動に伴う増減だという話を聞きましたけれども、このところは新たな事業展開で職員を増やしたとか、そういう話はないのですか。

○武藤倫雄委員長 総務課長。

○森田範仁総務課長 ただいまの社会福祉職員人件費の関係でございます。委員ご指摘のとおり、4月の人事異動、また本年は8月に新規採用職員を採ったところでございますので、これらを含めまして9月に補正をさせていただいたところでございます。人件費につきましては昨年来ご質問もありましたが、時間外の関係で職員が少し大変なところには職員を増やし配置したというところもでございます。そういったものを含めましての職員人事異動に伴う補正をさせていただいたところでございます。

以上でございます。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 ここに関連して、この一般会計の最後のところに職員給与の表があるんですけれども、ここで聞いてもよろしいですか。関連している……

○武藤倫雄委員長 暫時休憩します。

休憩 午前10時02分

再開 午前10時02分

○武藤倫雄委員長 休憩を解いて会議を再開します。

青木委員。

○青木久男委員 職員増という話がありました。8月に採用になった人数は何名なのか、伺います。

○武藤倫雄委員長 総務課長。

○森田範仁総務課長 8月1日採用は4名でございます。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 この補正予算が通れば、早速張りついてそこで仕事をしていただくという形になるのかなと思うんですけれども、私が先ほどの関連で伺いたいのは、巻末の給与明細書のところで職員が一気に11名増えているんですね。例年ですと、この時期ですとゼロ名、1名くらいが普通なんですけれども、一般職員が11名増という、今4名という話がありましたけれども、そのほかの増はどうなっているのか、この際聞かせてください。

○武藤倫雄委員長 総務課長。

○森田範仁総務課長 職員の増減の関係でございます。こちらにつきましては、当初の4月1日の人事異動を受けてということとなりますので、令和4年度、令和5年3月末での退職者及び令和5年4月1日に採用された方、それと先ほどご答弁させていただきました8月の4人等を含めて差引きで11人の増となったところでございます。

以上でございます。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 毎年のことですけれども、3月末から4月に始まって、新しい人事体制が始まるんですけれども、11名というのは多いなと思って調べさせてもらったんですけれども、昨年の4月以降の補正予算、一昨年の補正予算がちょうどタブレットに入っていますので見させていただきました。11名なんてないんですね。ゼロとか1なんですね。ですから、今回特に何か事情があったのかなと思うんですけれども、そういうものはないんですか。

○武藤倫雄委員長 総務課長。

○森田範仁総務課長 内訳を申し上げますと退職者が21名ございました、令和5年3月31日以降ですね。それと合わせて採用者が32名ということで、差引き11名ということになりますが、もちろん退職者の中には定年退職者、それと普通退職者が出たものでございます。

以上でございます。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 そうすると今年度の人事の関係では退職者数と新規の採用者数が多かった、例年よりは各段に多かった。例えば例年ですと退職者が20人で、新規採用が21人だった、そうすれば、この時期1名増の補正予算なんですけれども、そういうことでよろしいですか。

○武藤倫雄委員長 総務課長。

○森田範仁総務課長 委員おっしゃるとおりでございます。

以上でございます。

○青木久男委員 ありがとうございます。

○武藤倫雄委員長 ほかに質疑はありますか。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 ほかに質疑がありませんので、次に移ります。

17ページから20ページの第3款民生費、第2項児童福祉費のうち、18ページの児童福祉職員人件費及び19ページの保育所職員人件費について、質疑はありませんか。

青木委員。

○青木久男委員 さきのと関連がありますので、少し詳しくお願いいたします。内容をお願いします。

○武藤倫雄委員長 総務課長。

○森田範仁総務課長 まず、児童福祉職員人件費ということでございますが、こちらが給料が100万円の増、諸手当につきましては各記載があるとおりの増額となっているところでございますが、こちらは人数の変更は、配置状況でいいますと7人ということで変更はございませんが、人事異動に伴って例えば職員が2級職員だった者が4級職員に変わったですとか、そういったところで充てた職員が給料の高い職員であった、そういった部分で増額の補正となったところでございます。

続きまして、保育所の関係でございます。保育所の関係につきましては、現在予算上の職員配置人数については30人となっております。こちらにつきましても南保育所と北保育所の職員ですね、北が19人、南が11人という配置をさせていただいているところでございますが、こちらも給料から手当につきまして人事異動がございましたので、それに伴って級の高い者から級が低い者に人が代わったとか、そういった人事異動に伴う内容となっております。

以上でございます。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 それでは、今の説明のところでは例年そういうことはあるわけですが、職員の増減とは関係ないということによろしいですか。

○武藤倫雄委員長 総務課長。

○森田範仁総務課長 委員おっしゃるとおりでございます。

○青木久男委員 了解。

○武藤倫雄委員長 ほかに質疑はございますか。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 ほかに質疑がありませんので、次に移ります。

20ページから22ページの第4款衛生費、第1項保健衛生費のうち、20ページの保健衛生職員人件費及び21ページの第2項清掃費について、質疑はありませんか。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 質疑がありませんので、次に移ります。

22ページの第5款農林水産業費について、質疑はありませんか。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 質疑がありませんので、次に移ります。

22ページから23ページの第6款商工費について、質疑はありませんか。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 質疑がありませんので、次に移ります。

23ページから25ページの第7款土木費について、質疑はありませんか。

大沢委員。

○大沢 淳委員 25ページのばらサミットの開催準備事業について、もう少し詳細な説明を一つ一つお願いします。

○武藤倫雄委員長 都市計画課長。

○渡邊研一都市計画課長 こちらについては、ばらサミット開催準備に係る事業でございます、伊奈町で開催されますばらサミット開催に伴いまして準備に時間を要する事業ということで、ばらサミット当日に必要な事業、事前のPR事業などとなっております。

主なものとしては、サミット会場に設置する看板や植樹式会場に設置する看板、それから事前のPR用の横断幕、それから、当日サミット会場で配布する冊子、パネル、事前のPR用のポスター、パンフレット、サミットで使用しますバラ園のPR動画作成、植樹式会場の花壇を整備する事業として記念公園バラ園改修工事、事前のPRになりますけれども、内宿駅から記念公園のところまでの街路灯を使用しましてフラッグを設置するというもので、トータルで570万円となっております。

以上です。

○武藤倫雄委員長 大沢委員。

○大沢 淳委員 財源なんです、ばらサミットの組織自体からの支援というのはあるのでしょうか。

○武藤倫雄委員長 都市計画課長。

○渡邊研一都市計画課長 組織からの支援というところは今のところはございませんけれども、補助金を使っておりまして、ふるさと創造資金ということで、2分の1の280万円が交付されます。

以上です。

○武藤倫雄委員長 ほかに質疑はございますか。

青木委員。

○青木久男委員 私も同じところで伺います。サミットフラッグ設置工事が200万と計上され

ております。今聞きましたら、道路にですか、ポールをつけて、何かそういうばらサミットの開催地というのですかを知らせるといことなんですけれども、何か所くらいで、どうい様子のもなのか、工事と書いてあるものですから、もう少し詳しくお願いいたします。

○武藤倫雄委員長 都市計画課長。

○渡邊研一都市計画課長 ばらサミットフラッグ設置工事でございますけれども、内宿駅から記念公園の入り口のところに掛けて、今街路灯が全部で45本あるんですけれども、そのうちの26本を使いましてフラッグを設置させていただきます。

フラッグの内容ですけれども、ばらサミットが開催されますという内容と、「バラのまち伊奈町」というのをPRしようと思っておりますので、サミットだけではなくて、バラのまちというものをPRしようと思っておりますので、5月いっぱいくらいまでは設置したいと考えております。

以上です。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 そうしますと、新たにポールをつくって、そこにいわゆるフラッグをつけるということかと思っていたんですけれども、そうではない。借用しちゃう。そうすると工事といっても、そんな工事なのという気がするんですけれども、内宿駅から会場まで、両脇ですか、片側ですか、そこら辺、あと何本か、もう1回お願いいたします。

○武藤倫雄委員長 都市計画課長。

○渡邊研一都市計画課長 フラッグとしては25か所設置します。今既存であります街路灯にフラッグを設置するためのポールであるとか、あと風とかで飛ばないように留める器具をつけたりとかというところで26か所工事ということで考えております。

以上です。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 できているフラッグというからには、金属ではなくて、布とか、そういうようなものでぺらぺらするようなものなんでしょうか。ここに張りつけるというか、設置する旗の形状、大きさはどうなのか、お願いいたします。

○武藤倫雄委員長 都市計画課長。

○渡邊研一都市計画課長 製品自体は布でございます。まだデザイン的なものが決まっていないので、これからデザイン的なものは詰めていきたいと考えております。

以上です。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 せっかくつくったんだから、ずっと置くものなんですか。

○武藤倫雄委員長 都市計画課長。

○渡邊研一都市計画課長 デザイン的には、今考えておりますのはサミットの開催通知の内容と、「バラのまち伊奈」をPRするような内容にしますので、今のところはバラまつりが開催されている期間までは設置したいと考えております。

以上です。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 それでは、毎年ではなくて、1回限りということですか。

○武藤倫雄委員長 都市計画課長。

○渡邊研一都市計画課長 令和7年度以降についても、その旗は新たにつくり替えるような形になりますけれども、バラまつりをPRするようなフラッグを設置していきたいと考えております。

以上です。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 そうしますとばらサミット会場というのは令和7年度以降ですと過去の話だけれども、そこに設置しておくということですか。

○武藤倫雄委員長 都市計画課長。

○渡邊研一都市計画課長 ばらサミット自体は令和6年度になりますので、6年度につけるフラッグについてはそのサミットのことのはせませすけれども、令和7年度以降についてはバラまつりをPRするようなフラッグとしたいと考えております。

以上です。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 そうするとまた結構な費用をかけてつくるといふことなんですか、また200万円かかるんですか。

○武藤倫雄委員長 都市計画課長。

○渡邊研一都市計画課長 今回、旗を取りつけ用の土台ですとか、器具とかを今回設置しますので、令和7年度以降は旗だけの値段になりますので、そんなにはかからないかと思っております。

以上です。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 旗だけでしたらそんな費用はかからないと、はい、分かりました。ありがとうございます。

○武藤倫雄委員長 暫時休憩します。

休憩 午前10時18分

再開 午前10時19分

○武藤倫雄委員長 休憩を解いて会議を再開します。

ほかに質疑はありますか。

高橋委員。

○高橋まゆみ委員 今のばらサミットのところで1点お伺いします。

バラ園PR動画作成委託料というのがあるんですけども、先ほどのご説明ですと、ばらサミットのときに流す動画とお聞きしたと思うんですけども、ばらサミットのときだけのため、そのときしか流さないということですか。お願いします。

○武藤倫雄委員長 都市計画課長。

○渡邊研一都市計画課長 このバラ園のPR動画作成業務でございますけれども、ばらサミットの当日、町長で挨拶があるのですが、そこで後ろに流すバラ園のPR動画、それから、サミット会場で予定しております町のバラの取組状況を説明することを考えているのですが、その際に流すPR動画、それから、SNSを使いましてバラ園をPRしていく動画ということで考えておまして、そのほかに今後何か使えればというところで、この辺については今後また検討していきたいと考えております。

以上です。

○武藤倫雄委員長 高橋委員。

○高橋まゆみ委員 ご視察に行かれたと思うんですけども、ばらサミットというのが、そもそもほかの自治体の市長なりが来てという1日か2日のイベントのことだと思うんですけども、そのときだけで使うとしたら、とてももったいないと思うんですけども、町民のためというよりも、全国にPRすると思えば、どんどん事前に積極的にホームページとかで拡散したほうがいいのではないかなと今思うんですけども、その辺いかがでしょうか。

○武藤倫雄委員長 都市計画課長。

○渡邊研一都市計画課長 先ほどもお話ししましたがけれども、SNS、特にインスタグラムで
あるとか、あと町の公式のユーチューブチャンネルもございますので、そういったところに
のせてPRを図っていきたいと考えております。

以上です。

○武藤倫雄委員長 高橋委員。

○高橋まゆみ委員 ぜひ有効に使っていただければと思います。

以上です。

○武藤倫雄委員長 ほかに質疑はございますか。

都市計画課長。

○渡邊研一都市計画課長 失礼しました。先ほどのフラッグ設置工事の関係で、設置する旗の
数を25というふうに申しましたがけれども、正確には26か所でございます。大変申し訳ござい
ませんでした。

以上でございます。

○武藤倫雄委員長 ほかに土木費について、質疑はございますか。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 ほかに質疑がありませんので、次に移ります。

26ページの第8款消防費について、質疑はありませんか。

大野副委員長。

○大野興一委員 消防施設費の工事請負費の防火貯水槽撤去工事という内容を教えていただき
たいと思います。

○武藤倫雄委員長 危機管理課長。

○高山睦男危機管理課長 こちらの内容につきましては、私有地に設置している20立方メート
ルの防火貯水槽1基の撤去の工事でございます。

以上です。

○武藤倫雄委員長 大野副委員長。

○大野興一委員 そうすると撤去されると、その代わりというのは造られるのですか。

○武藤倫雄委員長 危機管理課長。

○高山睦男危機管理課長 代わりの防火貯水槽を造る予定はないのですが、すぐ近くに消火栓
がございますので、この場所につきましては消火栓で賄えているということでございます。

以上です。

○武藤倫雄委員長 大野副委員長、よろしいですか。

○大野興一委員 ありがとうございます。

○武藤倫雄委員長 高橋委員。

○高橋まゆみ委員 同じところなんですけれども、私有地に設置している防火貯水槽の返還を求められたというふうにご説明を聞いていると思うんですけれども、これまでにそういったことというのはあったのでしょうか。

○武藤倫雄委員長 危機管理課長。

○高山睦男危機管理課長 過去にも防火貯水槽は町で撤去したことがあります。

以上です。

○武藤倫雄委員長 高橋委員。

○高橋まゆみ委員 現在、私有地にある防火貯水槽というのは何か所くらいでしょうか。

○武藤倫雄委員長 危機管理課長。

○高山睦男危機管理課長 土地を賃借して設置している防火貯水槽につきましては、現在30か所ございます。

○武藤倫雄委員長 高橋委員。

○高橋まゆみ委員 ということは、こういう撤去の工事というのは、今後もあるという可能性はありますね。

○武藤倫雄委員長 危機管理課長。

○高山睦男危機管理課長 委員おっしゃるとおり、土地を借りて設置している防火貯水槽につきましては、土地の利用が変わりますと今回のように撤去の申出が出てくると思いますので、そういったことはあると考えております。

以上です。

○武藤倫雄委員長 よろしいですか。

ほかに質疑はありませんか。

青木委員。

○青木久男委員 今聞いておきまして、先ほどの賃借料の話ですけれども、30か所、賃借料というのはどんな基準で支払われているのか、伺います。

○武藤倫雄委員長 危機管理課長。

○高山睦男危機管理課長 土地の借上料にいたしましては、1か所、月額700円で、年間8,400円でございます。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 私有地にある防火貯水槽は全部同じ大きさなのでしょうか、大きさとかに関係なく一律なんですか。

○武藤倫雄委員長 暫時休憩します。

休憩 午前10時26分

再開 午前10時27分

○武藤倫雄委員長 休憩を解いて会議を再開します。

危機管理課長。

○高山睦男危機管理課長 防火貯水槽につきましては、金額は一律でございます。

〔「大きさは」と言う人あり〕

○武藤倫雄委員長 続けて、どうぞ。

○高山睦男危機管理課長 大きさにつきましては、皆同じ20立方メートルの防火貯水槽で、金額も同じでございます。

以上です。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 はい、分かりました。

最後に、先ほど私有地は30か所と伺いましたけれども、町の所有の防火貯水槽は何基あるのか、伺います。

○武藤倫雄委員長 危機管理課長。

○高山睦男危機管理課長 令和4年4月1日現在でございますが、防火貯水槽の数につきましては119基でございます。

以上です。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 ありがとうございます。

○武藤倫雄委員長 ほかに質疑はありませんか。

〔発言する人なし〕

○武藤倫雄委員長 ほかに質疑がありませんので、次に移ります。

26ページから27ページの第9款教育費、第1項教育総務費及び第4項給食センター費について、質疑はありませんか。

〔発言する人なし〕

○武藤倫雄委員長 質疑がありませんので、次に移ります。

29ページから40ページまでの給与費明細書、地方債調書について、質疑はありませんか。

〔発言する人なし〕

○武藤倫雄委員長 質疑がありませんので、質疑を終わります。

続いて討論を行います。

〔「よろしいですか」と言う人あり〕

○武藤倫雄委員長 危機管理課長。

○高山睦男危機管理課長 すみません、防火貯水槽の数の関係なんですが、先ほど私が言いました119基というのは公設で設置している防火貯水槽の数になります。私設の防火水槽が165基、私設と公設を合せると284基でございます。

○武藤倫雄委員長 暫時休憩します。

休憩 午前10時29分

再開 午前10時30分

○武藤倫雄委員長 休憩を解いて会議を開きます。

危機管理課長。

○高山睦男危機管理課長 すみません、補足させていただきます。

公設の防火貯水槽が119基ございます。そのうち30基が、町が土地を借りて設置している防火貯水槽になります。私設の防火水槽が165基、全て合計で284基でございます。

大変申し訳ありませんでした。

○武藤倫雄委員長 青木委員、よろしいですか。

○青木久男委員 関連があるので、いいですか。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 町でという数で聞いたので、119基ということでもいいんですけども、もっと詳しくすると、町にあるというようなことで幅広く答弁いただいたわけなんですけれども、

30基のいわゆる町が造っているものは分かりました。私設ですね、165基あるんですけども、例えば工場の中とか、そういうことがイメージされるんですけども、それを造るときに町で補助金を出したり、何かそういう動きはしておられるのか、伺います。

○武藤倫雄委員長 危機管理課長。

○高山睦男危機管理課長 補助金はありません。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 そうするとこれは私設ですから、会社の中で起きた火災について対応するというので、ついでに近くの住宅があったときも使えるということの理解でよろしいのですか。

○武藤倫雄委員長 危機管理課長。

○高山睦男危機管理課長 委員おっしゃるとおり使えます。

以上です。

○武藤倫雄委員長 よろしいですか。

○青木久男委員 はい、ありがとうございます。

○武藤倫雄委員長 今の件について、ほかの委員の皆様、よろしいですか。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 では、続いて、第48号議案につきまして討論を行います。

第48号議案のうち所管事項に対する反対意見の発言を許します。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 次に、賛成意見の発言を許します。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 発言がありませんので、討論を終わります。

これより採決を行います。

第48号議案 令和5年度伊奈町一般会計補正予算（第4号）のうち所管事項について、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

[賛成者起立]

○武藤倫雄委員長 起立全員です。

よって、第48号議案のうち所管事項について、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

暫時休憩します。

休憩 午前10時33分

再開 午前10時34分

○武藤倫雄委員長 休憩前に引き続き会議を開きます。

次に、第50号議案 令和5年度伊奈町中部特定土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）の質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔発言する人なし〕

○武藤倫雄委員長 質疑がありませんので、質疑を終わります。

続いて、討論を行います。

本案に対する反対意見の発言を許します。

〔発言する人なし〕

○武藤倫雄委員長 次に、賛成意見の発言を許します。

〔発言する人なし〕

○武藤倫雄委員長 発言がありませんので、討論を終わります。

これより採決を行います。

第50号議案 令和5年度伊奈町中部特定土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）について、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○武藤倫雄委員長 起立全員です。

よって、第50号議案は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

次に、第53号議案 令和5年度伊奈町水道事業会計補正予算（第2号）の質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔発言する人なし〕

○武藤倫雄委員長 質疑がありませんので、質疑を終わります。

続いて、討論を行います。

本案に対する反対意見の発言を許します。

〔発言する人なし〕

○武藤倫雄委員長 次に、賛成意見の発言を許します。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 発言がありませんので、討論を終わります。

これより採決を行います。

第53号議案 令和5年度伊奈町水道事業会計補正予算（第2号）について、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

[賛成者起立]

○武藤倫雄委員長 起立全員です。

よって、第53号議案は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

次に、第54号議案 令和5年度伊奈町公共下水道事業会計補正予算（第1号）の質疑を行います。

質疑はありませんか。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 質疑がありませんので、質疑を終わります。

続いて、討論を行います。

本案に対する反対意見の発言を許します。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 次に、賛成意見の発言を許します。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 発言がありませんので、討論を終わります。

これより採決を行います。

第54号議案 令和5年度伊奈町公共下水道事業会計補正予算（第1号）について、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

[賛成者起立]

○武藤倫雄委員長 起立全員です。

よって、第54号議案は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

次に、第56号議案 伊奈町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の質疑を行います。

質疑はありませんか。

大沢委員。

○大沢 淳委員 この防疫作業手当のこれまでの支給の合計と、それから国庫補助や国の財政支援があったのかどうか教えてください。

○武藤倫雄委員長 総務課長。

○森田範仁総務課長 新型コロナウイルス感染症に係る防疫作業手当の支給実績でございます。こちらが、令和2年度が3,000円についてが延べ45人で13万5,000円、4,000円についてが延べ76人で30万4,000円ございました。令和3年度につきましては、3,000円が延べ9件で2万7,000円、4,000円が188人で75万2,000円、令和4年度が一番多く、3,000円が156件の46万8,000円、4,000円につきましては、472件で188万8,000円、国の財政支援等は特にございません。

以上でございます。

○大沢 淳委員 以上です。

○武藤倫雄委員長 よろしいですか。

ほかに質疑はありませんか。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 ほかに質疑がありませんので、質疑を終わります。

続いて、討論を行います。

本案に対する反対意見の発言を許します。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 次に、賛成意見の発言を許します。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 発言がありませんので、討論を終わります。

これより採決を行います。

第56号議案 伊奈町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

[賛成者起立]

○武藤倫雄委員長 起立全員です。

よって、第56号議案は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

次に、第57号議案 工事請負契約の締結について（第1調整池しゅんせつ工事）の質疑を行います。

質疑はありませんか。

大沢委員。

○大沢 淳委員 まず、工期なんです、議決日からとなっているんですが、実際の工事が始まるのがいつ頃になるのかということ。というのは、雨とか台風の関係で、本当に議決日後にすぐ始めても、先ほど現地で説明があったように、砂利を敷いて通路を造るというお話があったんですが、まだまだ台風や大雨のおそれもありますので、その辺も考慮した工期になっているのかどうかということで、もう具体的な工期の構想を教えてください。

○武藤倫雄委員長 土木課長。

○本多史訓土木課長 工期の関係でございますが、台風や大雨の少ない出水期ではない、11月から着工いたしまして、年度末までに掘り上げるような計画でございます。

以上でございます。

○武藤倫雄委員長 大沢委員。

○大沢 淳委員 次に、土砂の推定量なんです、約8,000立方メートルということで、実際に、この水害、調整池のキャパシティーに影響を与えるのも、ほぼ、この同じ量という理解でよろしいでしょうか。

○武藤倫雄委員長 土木課長。

○本多史訓土木課長 今回しゅんせつ工事をいたしますと、貯水容量が約7%回復する状況でございます。

以上でございます。

○武藤倫雄委員長 大沢委員。

○大沢 淳委員 7%がこの8,000立方メートルにほぼ該当するという理解でよろしいでしょうか。

○武藤倫雄委員長 土木課長。

○本多史訓土木課長 そのとおりでございます。

○武藤倫雄委員長 大沢委員。

○大沢 淳委員 この7%の影響によって、実際の綾瀬川や原市沼川の水害に対する影響について、何か具体的に説明できるものがあれば教えてください。

○武藤倫雄委員長 土木課長。

○本多史訓土木課長 具体的な説明になるかどうか分かりませんが、当然貯水容量が8,000立米回復するわけですから、仮に集中豪雨等で第1調整池があふれるような状況になった場合には、その8,000立米が内水氾濫として北部の区画整理エリア地内に氾濫するよう

な状況になってしまいますので、その分が改善されるということでございます。

以上でございます。

○武藤倫雄委員長 大沢委員。

○大沢 淳委員 なかなか具体的な説明が難しいと思うんですが、次に、この土砂の処理方法、リサイクル、それから土砂の恐らく試験を行ったと思うんですが、環境上の評価について教えてください。

○武藤倫雄委員長 土木課長。

○本多史訓土木課長 土質調査の結果の一覧表の手持ちがないんですけども、前年度設計をやる段階で調査をしたときには、有害物質等は確認されてございません。

今回の工事にあたりましては、議決後、再度土質調査を行う予定でございます。

以上です。

〔「リサイクル」と言う人あり〕

○武藤倫雄委員長 土木課長、リサイクルの件について答弁をお願いいたします。

○本多史訓土木課長 こちらの搬出土については、UCRを通しまして、工事間の発生土の再利用ということで搬出する予定でございます。まだ受入れ先等は、まだ現在決まっております。

以上です。

○武藤倫雄委員長 大沢委員、よろしいですか。

○大沢 淳委員 取りあえず以上です。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 先ほど現地を視察させていただきました、やはり見てみるといろいろなことが分かります。それで説明を受けたんですけども、30年近くの間土砂がかなり堆積しておられるということと、途中何もしていなかったようですので、その30年の間に真ん中のところだけ、こんもりと盛り上がってしまっていると、これは自然にそうなってしまうのではないかなと思うんですけども、そのところをしゅんせつするのに、ほかよりも深く掘るというようなことをしたらどうかと思うんですけども、いかがですか。

○武藤倫雄委員長 土木課長。

○本多史訓土木課長 今回は、池の底面まで掘るということで設計しまして、それで入札にかけてございますので、今回の業務では池の底面まで、一番高いところから、一番高いところで90センチなので、90センチ掘り下げるような工事をやっていきたいというふうに考えてご

ざいます。

以上です。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 一番高いところと言っても水が今ありますよね。ないところも、先ほどの中央部ありませんけれども、水のあるところは水の底があるわけですから、底から90センチ、そして真ん中の表面に現れているところも、底からも下に90センチというような話だと思うんですけども、そういうことだと不都合が生じないですかという質問なんですけれども、不都合が生じないでなくて、いずれにしろ、そのこのところ、真ん中がたまりやすいんですから、そのこのところをあらかじめ掘り下げておいたらどうですかと言っている。

○武藤倫雄委員長 土木課長。

○本多史訓土木課長 今回の工事の仕様では、池の底面まで掘り下げるということになってございまして、一応そのような方向で進めるんですが、今、青木委員の意見も反映して、その落札額の範囲内でそういうことができるのかですとか、あるいはそういうことをやっても効果があるのか、ないのかということは今後業者側と打合せする中で、こういった形で進めていったらいいかということを検討していきたいと思っております。

以上です。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 三十数年前にこれができたとき、水がたまる前の話ですけども、底面は平らだったんですか。

○武藤倫雄委員長 土木課長。

○本多史訓土木課長 当時の断面図等の図面を見ますと平らになってございまして、平らに造られたものというふうに捉えてございまして。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 今回の費用をかけてのしゅんせつ工事ですけども、水があって見にくいかもしれないけれども、結果的に完成時と同じ、三十数年前と同じように、平らに私はすべきだと思うんですけども、先ほどの仕様書じゃないですけども、平らにはならないような気がするんで、ぜひそこを平らにするという発想でもってお願いしたいんですけども、私の考え違いかどうかをお願いします。

○武藤倫雄委員長 土木課長。

○本多史訓土木課長 竣工当時の姿に戻すような今回の工事になってございまして、青木委

員のおっしゃるとおり、平らな状態になる予定でございます。

以上です。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 先ほど聞きましたけれども、現在の底面ですか、水面の一番下から90センチ掘るんだという話でしたよね。場所によって違うと思うんですよね。水深が50センチのところもあるし、マイナスのところもありますけれども、それ全て90センチ掘り下げのような説明だからそうなっているんですけれども、そうじゃないんですか。だから、結果的には平らにならないですよ。

○武藤倫雄委員長 土木課長。

○本多史訓土木課長 先ほどの説明が悪かったのかもしれないんですが、地底面から上に、50センチから90センチ堆積しているような状況になってございますので、堆積している一番上から、一番高いところは90センチ掘り下げて、低いところは50センチ掘り下げて、元の底面のところまで掘削するような工事でございます。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 結果的に平らになれば私の心配はないんですけれども、先ほど言ったのは、そうになったら真ん中だけ少し頑張って掘ってもらうという形、すり鉢みたくね、さらにしたらどうかと思うんですけれども、それは検討してくれるということで結構です。

原市沼調整池の中島にある上の池ですか、通というんでしょうか、あれなんかでも、私一般質問でも水害防止のために少し掘り下げたらどうかというような話をしておるんですけれども、先ほどからの話で、7%ということで、元に戻す、元の効果を発揮するというんですけれども、ここの深さというのは、何か制限があつてこの深さになっているのか、あるいは、それは町独自で決めたのか。町で少し深く、もう少し1メートル掘り下げるとかいうことはできないものか伺います。

また、これは工事とは別ですけれども。ただ、今回の工事があるので、そこら辺を伺いたいんです。

○武藤倫雄委員長 土木課長。

○本多史訓土木課長 確認なんですけれども、上の池、下の池の話ですか。

○青木久男委員 下の池はたとえで出したんで、それは聞いていないです。今度の、今日視察したところを、どうせやるんならば、あと1メートル掘り下げたら貯水率が上がって効果が上がるんで、そういうことは検討したらどうか、しなかったのかということ伺っています。

○武藤倫雄委員長 土木課長。

○本多史訓土木課長 原状回復の方向で考えてございましたので、今回のしゅんせつ工事にあたりましては、さらに深く掘り下げるということは、検討は行いませんでした。

ただ、先ほど委員から提言があったとおり、今後、業者と打合せする中で、この金額の中でそういったことができるのか、あるいは、そういう真ん中を深く掘り下げることによって効果があるのか、それともないのか、結局、周りの流れによって掘り下げても、結局、真ん中に行ってしまうから変わらないとか、その辺いろいろなことが、あるかと思しますので、業者と話して、できるかどうか、検討してまいりたいと思います。

以上です。

○武藤倫雄委員長 青木委員、よろしいですか。

青木委員。

○青木久男委員 工事は分かりました。

入札で伺います。

落札率が1億2,100万円ほどということで、税込みですね、落札率を伺います。

○武藤倫雄委員長 総務課長。

○森田範仁総務課長 落札率は92%でございます。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 落札率は結果ですから、多いの、高いのと公平な入札ですから何とも言えませんが、92%ぐらいですと、いいのかなというような印象でございます。

以上です。

○武藤倫雄委員長 ほかに質疑はありますか。

大野副委員長。

○大野興一副委員長 先ほど視察をさせていただいたんですが、私は度々県民活動センターへ行く都度、伊奈の池を見ておりまして、野鳥は大変生息していい環境だなというふうな感じを持っています。調節地の役割と同時に、あのように野鳥等は生息するような環境、なかなか伊奈町でも見ないんですよ。幾つもの調節地を見ておりますけれども、ほとんど干上がっていたりとか、水は少しあるんだけど、そこに野鳥が集まるというような状態は見られないんですが、ぜひそういう環境、自然環境を生かすような政策をぜひ続けていただきたいと思うんですが、いかがでしょうか。

○武藤倫雄委員長 暫時休憩します。

休憩 午前10時57分

再開 午前10時59分

○武藤倫雄委員長 休憩を解いて会議を開きます。

土木課長。

○本多史訓土木課長 今回の工事はしゅんせつが目的でございます。自然環境に影響が及ぶかもしれませんが、鳥類とか、そういったものについては、また3月に工事が終わってしまえば、また元の状態に戻りますので、本来の目的でありますしゅんせつ工事を自然環境に配慮しながら進めていければと考えてございます。

以上です。

○武藤倫雄委員長 大野副委員長。

○大野興一副委員長 すみません、いろいろご配慮いただいて、ご答弁いただきましてありがとうございます。多分、下、土なんですよ。だから、非常にそういう意味ではそういう環境ではないかと思っておりますので、よろしくお願ひします。

以上です。

○武藤倫雄委員長 ほかに質疑はありませんか。

大沢委員。

○大沢 淳委員 先ほど11月以降工事を始めるということだったんですが、それ以降もやはり雨が降ることは当然あるんですが、あそこに流入している水を工事開始以降、そのまま調整池に今までどおり流すのか、もしくは何か、どこかで1回止めるような対策を取るのか教えてください。

○武藤倫雄委員長 土木課長。

○本多史訓土木課長 工事が始まってからの雨水排水をどういうふう処理していくかということかと思うんですが、そちらについては、先ほど視察で申し上げましたように、内側に周回する水路を掘りますので、その中に区画整理地内の雨水が流れ込んで、その水路を通して、またポンプで排水して、強制排水して流すような形になりますので、仮に雨が降っても、池底面には水が行かないような形になって、排水機能は生きた状態になるような工事でございます。

以上です。

○武藤倫雄委員長 大沢委員。

○大沢 淳委員 次に、この調整池に関わるしゅんせつ以外の附帯工事は何か予定されているんでしょうか、この予算と別でも構いませんが。

というのは、例えばこの草、草をこの機にきれいに刈るとか、それから防草シートが貼っているんですが、やはりどうしても長年時間がたって、突き抜けている部分もありますので、防草シートの貼り替えですとか、この機にやってしまったほうが効率がいい作業もあると思いますので、それについて計画があるのか教えてください。

○武藤倫雄委員長 土木課長。

○本多史訓土木課長 今回の工事では、あくまで池の底面のしゅんせつ工事ということで、今、大沢委員が提案されたようなことは設計の中には入ってございません。

以上でございます。

○武藤倫雄委員長 大沢委員。

○大沢 淳委員 設計にないのは恐らくそうだろうと思うんですが、ほかの予算の中では検討していらっしゃるでしょうか。

○武藤倫雄委員長 土木課長。

○本多史訓土木課長 この契約を議決いただいた以降に業者と話しまして、そういった部分もこの際やったほうがいいだろうというようなことになれば、予算の範囲内でできるところはやっていければと考えてございます。

以上でございます。

○武藤倫雄委員長 大沢委員。

○大沢 淳委員 工事の準備を、いろいろ今回作業用道路を造ったりするので、ほかの作業もやりやすいと思うので、ぜひこの設計の予算範囲外でも、ぜひ除草と、それから防草シートの貼り替えなどもこれから検討していただきたいと思います。

以上です。

○武藤倫雄委員長 ほかに質疑はありますか。

町長。

○大島 清町長 いろいろご意見いただきましてありがとうございます。

私も見させていただいて、ああそうだね、ここはそういう意味で野鳥が来たりなんかしていいなと思いました。コイがいるし、自然環境としては多分野鳥だの、コイだの、ドジョウ

だのというのは、今のままにしておいてくれよという、そういう部分かなというふうに思いましたけれども、この辺は環境を守るといことと、いわゆる洪水にならないようにといこと、この辺の接点だなと思いました。

私が思うのは、この周り、この図面を見ると排水路というのがあるんですね。この排水路も泥がたまってしまうていて、排水路の機能を果たしていないといことだと思ふんですよ。ポンプで水をくみ上げていますので、この排水路をきれいにすれば、排水路にどんどんたまってくれば一番低くなっているので、そこに排水路の水がたまってくれば、ポンプでくみ上げるので、そういう意味では、効果的にはこの排水路をきれいにすることによってかなり防げる部分があるなと思いました。

ですから、この辺のところも、これは約1メートル弱しか泥を取らないよというようなお話のようすけれども、いわゆる昭和8年にやった、その部分のところまで戻すとい、そういうことようすので、平成でしたか、8年まで戻すといことです、その段階までに戻すといことは、排水をきれいにして、ある程度の平らにする、真ん中高くなってしまうていのは、周りに排水があるので、結構ポンプでくみ上げていといことであるので、泥が低くなっているなと思ました。ですから、真ん中が自然と高くなってしまうていと、こういうことだと思ふんですけれども。

ですから、これをやることよって、ヨシを刈るのももちろん必要だと思ふし、野鳥にとつては刈ってもらいたくないといこともあるのかもしれないけれども、ある程度の工事が順調に行けるよに、ある程度の工事は、工事の部分といひますか、ヨシを刈る部分といひのは必要だと思ふし、防草シートを貼る部分も必要だと思ふますので、その辺のところはしっかりやつて、排水路をまずきれにするよになると思ふますので、この辺のところはかなり効果的になるのではないのかなといことを改めて、素人なりすけれども、思つた次第であります。

ご意見いただきましてありがとうございます。今後ともよろしくお願ひします。

○武藤倫雄委員長 ほかに質疑はありませんか。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 ほかに質疑がありませんので、質疑を終わります。

続いて、討論を行います。

本案に対する反対意見の発言を許します。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 次に、賛成意見の発言を許します。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 発言がありませんので、討論を終わります。

これより採決を行います。

第57号議案 工事請負契約の締結について（第1調整池しゅんせつ工事）について、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

[賛成者起立]

○武藤倫雄委員長 起立全員です。

よって、第57号議案は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

次に、第58号議案 町道路線の認定についての質疑を行います。

質疑はありませんか。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 質疑がありませんので、質疑を終わります。

続いて、討論を行います。

本案に対する反対意見の発言を許します。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 次に、賛成意見の発言を許します。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 発言がありませんので、討論を終わります。

これより採決を行います。

第58号議案 町道路線の認定について、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

[賛成者起立]

○武藤倫雄委員長 起立全員です。

よって、第58号議案は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

次に、第59号議案 財産の取得について（令和5年度情報系PC調達事業）についての質疑を行います。

質疑はありませんか。

大沢委員。

○大沢 淳委員 仕様書の内容について、特徴的な点を説明をお願いします。

○武藤倫雄委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 仕様の特徴的ということでございます。こちらにつきましては、ウインドウズの、こちらOSが、ウインドウズ10の、何というんですか、保証というか、サポートそういったものが2025年で切れるということで、ウインドウズの11に替えていくという形で今回計画したものでございます。

以上です。

○武藤倫雄委員長 大沢委員。

○大沢 淳委員 ウインドウズ11ぐらいなんでしょうか、条件はほかに。

○武藤倫雄委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 こちら、定期的にパソコンの入替えをしているものでございまして、それで今回古くなったパソコン、約4年程度で入替えをしているものですから、その定期的な入替えという形になりますので、仕様につきましては、実際にはウインドウズの11であったりとか、後はスペック的には大体毎回、例えばCPUについては、セレロンのi3以上、またはライゼンの3以上といったような形で、大体こちらについては通常と同じような仕様になっております。

以上です。

○武藤倫雄委員長 大沢委員。

○大沢 淳委員 入札なんですけど、このイナブングが無効になった理由を教えてください。

○武藤倫雄委員長 総務課長。

○森田範仁総務課長 無効となった理由でございますが、こちらにつきましては、記載すべき事項、入札書に記載すべき事項に不備があったということで、契約規則第25条の関係で、無効としたものでございます。

以上でございます。

○大沢 淳委員 はい、以上です。

○武藤倫雄委員長 よろしいですか。

ほかに質疑はありませんか。

青木委員。

○青木久男委員 情報系PCの導入事業と書いてあるんだけど、これは本予算ではどういふところで、幾ら予算が計上されておったのか、まず伺います。

○武藤倫雄委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 予算につきましては、当初予算で電子計算費のところ
で、総合行政情報システム運営事業の備品購入費に、金額が1,211万7,600円分計上させてい
ただいております。

以上です。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 分かりました。

そうしますと、今回リコーが税込みで860万6,675円で落札しております。落札率お願いし
ます。

○武藤倫雄委員長 総務課長。

○森田範仁総務課長 落札率でございますが、71.02%でございます。

以上でございます。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 低くて結構なんですけれども、今度は大分予定価格との差があるんですけれ
ども、町で、いわゆる仕様書、しっかり対応したものになっていると思うんですけれども、
何で安くなったかと聞きにくいんですけれども、何か分かったら教えてください。

○武藤倫雄委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 当初予算立てるときにも各事業者さんから、いろい
ろなメーカーから見積もりを取って予算計上させていただいております。この入札結果を見て
いただいても、やはり幅の開きが300万円近くあったりしますので、競争の結果かなという
ふうに考えております。

以上です。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 いい結果だからいいんですけれども、もう少しシビアに予算を組んでおけば、
この差額の300万円ですか——ぐらいはほかのところに使えたのかなという気はいたします
けれども、それはそれとして、余り欲言ってもいけませんので。

それで、パソコンの台数ですね、お願いします。

○武藤倫雄委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 今回の入替えにつきましては85台でございます。町職
員が使っている情報系パソコンの台数につきましては、職員と会計年度任用職員等が使って
いるのもありますので、合計で310台でございます。

以上です。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 310台あって、今回入れ替える台数が85台、4年ほどたったものだというこ
となんですけれども、自慢じゃないですが、私パソコン11年ぐらい使っているんですけれど
も、少し不具合があってもあれですけれども、もう少しもたせるといようなことはできな
いものでしょうか。あと残りのものも計画的に入れ替えていくのか伺います。

○武藤倫雄委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 今、委員からお話があったとおり、機械によって様々
な寿命というか、当たり外れというのもございまして、定期的に我々では順次入れ替えてい
るんですけれども、その入替え対象の機械であっても、状態がよかったりしたものに関しま
しては、DX推進系の職員が、もう1回リフレッシュをして、例えばいろいろな部署でそれ
ぞれ故障したりするときにございますので、そういったところの代替機に充てたりとかしな
がら、定期的に更新をしているというような状況でございます。

実際に、状態がよければ交換しないで違うところで使ったりとか、後は在宅とか、ウェブ
会議用のパソコンに代用したりというような形で使っておりますので、なるべく職員には業
務に支障がないように、良い状態のものを提供していきたいと考えておりますので、今後も
定期的に更新をしてまいりたいと考えております。

以上です。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 予定価格をパソコン台数で割ればいいんですけれども、1台当たり幾らぐら
いの予定だったのが幾らで落札になったのか伺います。

○武藤倫雄委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 1台当たり、税抜きで12万9,600円で予算計上してお
ります。実際に落札されたものにつきましては、9万2,050円になっております。

以上です。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 昨今、いろいろな広告等で官公庁で使ったパソコンが格安で出ているんです
ね。1万5,000円とか、結構性能のいいものかどうか私も行ったことないので分からないい
んですけれども、こういうような入替えするときに、その下取り価格とかというのはどうい
う扱いになっておるのか伺います。

○武藤倫雄委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝D X推進・新庁舎整備室長 実際に、下取りで出すということはしておりません。

セキュリティーの関係から物理的に、その何というんですか、CPUであったりとか、データの一応消去はするんですけれども、それだけでも危ない可能性もありますので、物理的に全て破壊をして処理をするというような形で考えておりますので、実際に下取りで出すという、そういったパソコンはございません。

以上です。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 大事なことを聞きました。下取りに出して、いろいろなデータが流出してしまったりしようがないんですけれども、かつてもそういうような処分で作っておられるのか、伊奈町だけそうやっていて、ほかの官公庁からいっぱい出ているというような話が、いわゆる中古業者から出るんですけれども、伊奈町は一切やっていないんですか。

○武藤倫雄委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝D X推進・新庁舎整備室長 伊奈町では物理的に破壊をして、それで廃棄をしているというような状況でございます。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 職員がやるんですか、それともどうなるんですか、それは。

○武藤倫雄委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝D X推進・新庁舎整備室長 これは業者に来ていただきまして、職員立会いの下、その破壊の状況を確認しながら処分をするというような形で、破壊したのに関しましても、全て写真を撮って、保管管理しております。

以上です。

○武藤倫雄委員長 青木委員。

○青木久男委員 それでは、下取りのパソコンが、下取りというのは変ですけれども、そのように処分して、形があるのかどうかは分かりませんが、後日業者の手に渡って、その中古業者ですね、それで販売されるというような心配は全くないということよろしいですか。

○武藤倫雄委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝D X推進・新庁舎整備室長 そのとおりでございます。

○武藤倫雄委員長 よろしいですか。

○青木久男委員 了解しました。ありがとうございます。

○武藤倫雄委員長 ほかに質疑はありませんか。

川内委員。

○川内雅人委員 パソコンのスペックに関してお伺いします。

こういう言い方もあれかもしれませんが、セレロンとか、ライゼン3、比較的スペックは低いものだと思っております。今、効率化をはかれるとか、職員の勤務環境の改善とかというの、もう少し、もちろん予算を安く抑えるためということは理解しているんですが、もう少しいいものをお使いになるとかということは、検討は必要ないものでしょうか。

○武藤倫雄委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 申し訳ございません。先ほど大沢委員の質問のときに、私、セレロンと申したようでございます。すみません、訂正させてください。コア i 3以上でございます。申し訳ございません。

一応、そういった形で今のところ進めているということで、ほぼほぼ上がってくるものにつきましても、コア i 3以上のものを使っております。

以上です。

○武藤倫雄委員長 よろしいですか。

○川内雅人委員 ありがとうございます。

○武藤倫雄委員長 ほかに質疑はありませんか。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 質疑がありませんので、質疑を終わります。

続いて、討論を行います。

本案に対する反対意見の発言を許します。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 次に、賛成意見の発言を許します。

[発言する人なし]

○武藤倫雄委員長 発言がありませんので、討論を終わります。

これより採決を行います。

第59号議案 財産の取得について（令和5年度情報系PC調達事業）について、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

[賛成者起立]

○武藤倫雄委員長 起立全員です。

よって、第59号議案は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上で、総務建設産業常任委員会に付託された案件の審査は全て終了しました。

暫時休憩とします。

ここで執行部の退席をお願いいたします。

休憩 午前11時22分

再開 午前11時23分

○武藤倫雄委員長 休憩を解いて会議を開きます。

次に、協議事項の3、その他に移ります。

所管事務調査、視察研修の日程等について、事務局からお願いいたします。

局長。

○大津真琴事務局長 今、お手元に工程表が行きました。10月16日月曜日です。8時に出発をして、途中休憩を取りながら、お昼は、山の家というところで、これ妙高市にございますカフェです。ここで昼食を取ります。ここから市役所までは、インターが1つ程度離れていますので、40分程度かかって、妙高市役所には2時到着。それから1時間半程度視察をします。その後、宿に向かって、4時到着予定、6時から夕飯という予定でございます。

次の日、17日の火曜日9時にホテルを出発しまして、途中休憩しながら東松山まで行きて昼食、役場到着が2時半の予定ということで考えてございます。

一応、昨今、この行程表にないところにはバス会社も途中で寄ってくれません。急遽途中、帰りここが見たいからここに寄ってくださいと言っても、バス会社も行程表にないところには、安全上というんですか、何かあったときに申し開きができないので、予定のところ以外には行かれないということになっておりますので、ご理解をいただければと思います。

工程については以上です。

次に、質問事項です。皆様から質問事項をいただきまして、1番から9番まで、空き家対策についての質問が出ておりますので、これを事前に妙高市に送っておきます。可能であれば、前もってか当日か、文書で、紙ベースでもらえたほうがいいのかというふうに事務局では思っています。できればそちらも可能であればお願いしておきたいと思っています。

〔「追加がある場合でしょうか」と言う人あり〕

○**大津真琴事務局長** 違います。これについての回答、口頭よりも、当然口頭でも回答をいただくんですけども、紙ベースでいただいたほうが、委員長、副委員長が委員長報告なりするときに分かりやすいと思っております。あくまでもお願いなので、妙高市がやってくれば、紙ベースでいただければなというふうには思っておりますので、絶対ではございませんので、よろしくお願いいたします。

事務局からは以上です。

○**武藤倫雄委員長** ただいまの報告について、質問、確認等ございますか。

〔発言する人なし〕

○**武藤倫雄委員長** よろしいですか。

では、閉会の前に、副委員長より挨拶をお願いいたします。

○**大野興一副委員長** 今日は大変ご苦労さまでございました。

いい審議ができたかなと思います。ありがとうございます。

○**武藤倫雄委員長** これをもって閉会とします。お疲れさまでした。

閉会 午前11時28分